





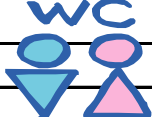


慢性副鼻腔炎等で鼻の手術を受ける患者様へ

慢性副鼻腔炎 (ESS/右・左・両側) パス 【20004-00<2>】

患者氏名： _____ 様 入院病棟： _____ 病棟 主治医： _____ 受け持ち看護師： _____ No1

	/	/	/	/	/	/	/
	入院日	2日目 手術日	3日目 術後1日目	4日目 術後2日目	5日目 術後3日目	6日目 術後4日目	7日目 退院
目標 毎日看護師と評価します	□治療の内容がわかる						
	□入院生活、手術についてわかる □体温が正常である（37度以下）		□創部に問題がない（処置を要する出血がない） □必要な時は痛み止めの薬を使用し、痛みが軽減する			□血圧が安定している □発熱がない（39度以下） □安静が守られる	
内服		抗生剤の点滴があります	抗生剤の内服が開始になります		シャワー浴ができる		
注射							
検査		検温（1日3回） 	検温（1日3回） 朝に採血をします 	検温（1日3回） 	検温（1日1回） 		
治療	主治医から手術について説明があります 麻酔科医、手術室看護師がお部屋に伺います	手術室は4階です 看護師と歩いて手術室に入ります	回診後より鼻の綿球交換が可能です		回診後鼻洗浄が開始になります 1日2回（6時～8時）（19時～21時）		
食事 飲水	絶飲食の時間をお伝えします 	手術後は許可が出たら飲食ができるようになります 食事はお粥がです 明日以降もお粥を希望される方はお知らせください	術後1日目より米飯に戻ります		退院基準： 退院後の生活の注意点がわかる 創部から出血がない		
清潔	浴室使用時間については看護師からお伝えします	タオルで身体を拭きます		シャワー浴ができます 			
排泄	便秘で力むことは出血の恐れがありますので便通を整えるようにしましょう。必要に応じて下剤などを使用することができるので相談してください						
安静 活動	院内自由です	手術後、止血効果を得るためにベッドの頭側は35度から40度にあげて過ごしていただきます トイレ、洗面以外はお部屋で過ごしましょう	出血がなければ院内自由です				
説明 指導	《手術後》 唾液に血液が混入している場合は飲み込まずにティッシュで拭き取りましょう。 手術後は鼻に止血剤が入っています。その外側に綿球が入っています。手術当日は綿球交換は行いません。綿球の上に小さくカットしたガーゼをあてて交換します。綿球は汚れてきたら交換しましょう。口の中に止血剤がとけてドロツとしたものが落ちてくる時があります。あまり負担をかけないようにやさしくうがいしましょう。 痛みがある時は鎮痛剤があるので看護師にお知らせください 手術後は麻酔時に使用する管の影響でのどが痛くなることがあります。また、口呼吸となり特に朝は口腔内の乾燥が強く、のどの痛みを強く感じます。うがいをすると楽になります。乾燥予防のためにマスクをつけたり濡れタオルを干したりすると良いです。ご希望があれば加湿器を設置します。 シャワー浴は医師の許可が出てからになりますが、シャンプーをする際はなるべく顔を上げて行いましょう。頭を下げると出血しやすくなります。					【退院後の生活について】 ★指示があるまで綿球は鼻内の創部乾燥予防の為に継続します ★職場や学校への復帰については主治医と相談しましょう ★退院後は次回の外来受診まで力仕事や激しい運動は避けてください ★鼻かみは厳禁です ★飲酒は控えてください ★熱い湯に長時間入ると出血しやすいため注意してください ★温泉やプールは控えてください	

注)現時点で考えられる予定であり変更になることがあります